



李京美 &

ピアノ | Piano: Kyung Mi Lee

村治佳織

ギター | Guitar: Kaori Muraji

フレンドシップ・コンサート

Kyung Mi Lee & Kaori Muraji — Friendship Concert —

大島ミチル：君の瞳(ギター&ピアノ)

M. Oshima: Your eyes

ロヴランド：ユー・レイズ・ミー・アップ(ギター&ピアノ)

R. Lovland: You Raise Me Up

ロドリゴ：小麦畑にて(ギター・ソロ)

Rodrigo: En los trigales

アルベニス：グラナダ(ギター・ソロ)

Albéniz: Granada

A.ルビーラ&F.タレガ：禁じられた遊び&アルハンブラの思い出(ギター・ソロ)

Rubira & Tarrega: Les Jeux Interdits & Recuerdos de la Alhambra

ロドリゴ：アランフェス協奏曲(ギター&ピアノ)

Rodrigo: Concierto de Aranjuez

ショパン：ピアノ協奏曲 第2番 へ短調 Op.21(ピアノ&弦楽四重奏)

Chopin: Piano concerto No.2 in F-minor Op.21



Violin: Hiroaki Matsuno



Violin: Masahiro Morita



Viola: Shotaro Nakamura



Violoncello: Akio Ueki

村治佳織 写真: ©Ayako Yamamoto

2019年5月16日(木) 19:00開演(18:30開場) 浜離宮朝日ホール

Thu. 16 May 2019, 19:00 at Hamarikyu Asahi Hall

全席指定・税込 5,000円 | 3月25日(月)10:00発売 |

主催・お問合せ: ヒラサ・オフィス 03-5727-8830

後援: 駐日韓国大使館／韓國文化院

協賛: SBJ銀行

お申し込み

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日祝除く10:00-18:00)

朝日ホール・チケットセンター

検索

e+(イープラス) <http://eplus.jp> ヒラサ・オフィス 03-5727-8830

※都合により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。

李京美（ピアノ） Kyung Mi Lee, Piano

ピアニスト、イ・キョンミは、韓国を代表するピアニストであり、特に演奏の優雅さ、繊細なタッチでモーツアルトのスペシャリストとして広く知られている。小中学校を日本で卒業し、16歳の時アメリカに渡り、ノースカロライナ音楽院、ニューイングランド音楽院を卒業した。芸術家としては異例の日本の青山大学で国際政治学を修了し、現在も韓国・日本・ロシア・中国の文化交流に力を入れている。

ニューヨークのリンカーンセンターが主催した「モーツアルト没後200周年記念公演」、「カーネギーホール100周年記念公演」、ロシア「白夜音楽祭」などに招待されただけでなく、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団、サンクトペテルブルク交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、ベルリン交響楽団（シンフォニカー）、ソウル市立交響楽団、KBS交響楽団など、世界有数のオーケストラとの共演はもちろん、室内楽奏者としても精力的に活動している。特にロシアでの活発な演奏と教育活動が認められ、ロシア科学アカデミーから外国人としては初めて「最高芸術賞」を受賞し、極東国立アカデミーでは名誉博士号を取得した。韓国では2001年「韓国音楽大賞」を受賞した。

演奏だけでなく、アルバムのプロデューサーとしても活躍している。「Love of Mozart」、「0歳の音楽会」、「Love Story in Screen」、「Romance」、「恋文：Love Letter」、「モーツアルト協奏曲第20番、第23番」などのアルバムを発売した。

最近「朝鮮nbook」で自伝的エッセイ「Love Story」を出版して、癌を克服し、再び舞台に上まるまでの道のりを淡々と記録した。小説家ファン・ソギョンは推薦の言葉で「この本は、ある芸術家の寂しい私生活の記録であり、音楽に対する信念によって死さえも乗り越えた美しい勝利の記録」と評価した。

現在、慶南大学校師範大学音楽教育科教授。

松野弘明（ヴァイオリン） Hiroaki Matsuno, Violin

甲府市生まれ。桐朋学園大学在学中、日本音楽コンクール第3位、東京室内楽コンクールに入選。87年サイトウ・キネン・オーケストラの欧州ツアーに最年少メンバーとして参加。88年ニューイングランド音楽院に留学。帰国後、ソリストとしてヨーロッパのオーケストラや国内主要オーケストラと共に演奏を重ねるほか、ゲスト・コンサートマスターとして多くのオーケストラから招かれている。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団客員コンサートマスターを経て、現在、京都フィルハーモニー室内合奏団ソロコンサートマスターを務める。またソロ・リサイタルや室内楽コンサートでも活躍。アイザック・スター、アレクサンダー・シュナイダーといった20世紀を代表するアーティスト達とも数多く共演。

中村翔太郎（ヴィオラ） Shotaro Nakamura, Viola

兵庫県三田市出身。4歳よりヴァイオリンを始め、2005年、東京藝術大学附属高入学を機にヴィオラに転向。これまでにヴィオラを百武由紀、川崎和憲の各氏に師事。第15回コンセール・マロニエ21弦楽器部門第1位、他多数入賞。ベルリン、フィルハーモニー、フィルのメンバーと室内楽共演、フランスのサン・ヨーロッパ音楽祭に参加するなど国内外で活躍。学内において、同声会賞、アカンサス音楽賞、三島地所賞、優秀学生顕彰優秀賞受賞。東京ジュニアオーケストラソサエティ講師。北鎌倉女子学園非常勤講師。藝大同期による弦楽アンサンブル「TGS」代表。ヴィオラ四重奏団Alto de Campagneメンバー。東京藝術大学卒業、N響アカデミーを経て、現在NHK交響楽団次席ヴィオラ奏者。

村治佳織（ギター） Kaori Muraji, Guitar

幼少の頃より数々のコンクールで優勝を果たし、15歳でCDデビューを飾る。1995年には、イタリア国立放送交響楽団との共演がヨーロッパ全土に放送され、好評を受けた。

フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。ピクターエンタテインメントからのCDリリースは「カヴァティーナ」など9タイトル及びDVD「コントラステス」をリリース。その後N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国の名門クラシックレーベルDECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。移籍第1弾アルバム「トランسفォーメーション」は第19回日本ゴールドディスク大賞クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー<「洋楽」>を受賞。これまでにDECCAよりCD13枚、DVD2枚をリリース。また受賞歴も多く、第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞を受賞。2012年4月より半年間NHK-Eテレ「テレビでフランス語」や、J-WAVE(FM)のナビゲーターを務めた。2014年10月には吉永小百合主演映画「ふしぎな岬の物語」でメインテーマ曲を演奏。2015年4月NHK-BSプレミアム「祈りと絆の島にて村治佳織長崎・五島の教会を行く」に出演。2016年10月オリジナル・アルバム「ラブソディー・ジャパン」をリリース。2017年4月よりJ-WAVE「RINREI CLASSY LIVING」のナビゲーターを担当。11月ベストドレッサー賞(学術・文化部門)を受賞。2018年3月テレビ朝日「徹子の部屋」に出演。9月にリリースした「シネマ」は、第33回日本ゴールドディスク大賞インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。2019年1月アランフェス協奏曲を連続4公演成功させる。2月テレビ朝日「題名のない音楽会「ギターの秘密を知る休日」」に出演。

●村治佳織 OFFICIAL HP <http://www.officemuraji.com>

森田昌弘（ヴァイオリン） Masahiro Morita, Violin

北海道出身。4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学在学中より在京オーケストラのゲストアシstantコンサートマスターなどを務め同大学卒業後、1995年NHK交響楽団に入団。現在次席奏者。山下浩司、辰巳明子の各氏に師事。ピアノのシャルル・リシャール＝アムラン、ヴァイオリンのサラ・チャン等国内外の著名なアーティストと共に演奏や、N響メンバーによる室内合奏団他オーケストラとの協奏曲の共演も行い、いずれも好評を得た。2019年NHK大河ドラマ「いたんでん」等の劇伴レコーディング等、森田ストリングスのリーダーとして録音活動も行っている。桐朋学園オーケストラアカデミー、桐朋学園オーケストラの招聘講師。

植木昭雄（チェロ） Akio Ueki, Violoncello

6歳よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科(共学)、桐朋学園大学、リヨン国立高等音楽院、インディアナ大学でチェロを学ぶ。日本室内楽コンクール入賞、日本音楽コンクールチェロ部門入選。ソニー音楽芸術振興会より第一回斎藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ソロ、室内楽を中心に、サイトウ・キネン・オーケストラ、室内アンサンブル「ラ・ストラヴァガントツア東京」、加古隆カルテットのメンバーとしても活躍中。これまでにチェロを波松恵子、イヴァン・シフォロー、堤剛の各氏に師事。室内楽を原田幸一郎、ラヴェル・カルテット、練木繁夫の各氏に師事。植木昭雄へラフマニノフ・チェロ・ソナタ、The Short Story from Daddyの2枚のアルバムをリリース。



浜離宮朝日ホール Hamarikyu Asahi Hall

[地図・交通のご案内]

朝日新聞東京本社・新館2階 (TEL: 03-5541-8710)

都営大江戸線・築地市場駅下車A2出口すぐ

[その他の交通]

○築地駅 東京メトロ日比谷線(1、2番出口)より徒歩約8分

○東銀座駅 東京メトロ日比谷線/都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分

○汐留駅 都営大江戸線(新橋方面改札口)/新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分

○新橋駅 JR(汐留口)/東京メトロ銀座線(1、2番出口)/都営浅草線(改札口)より徒歩約15分